

# 地域の活性化に貢献！豊見城東道路暫定開通による効果

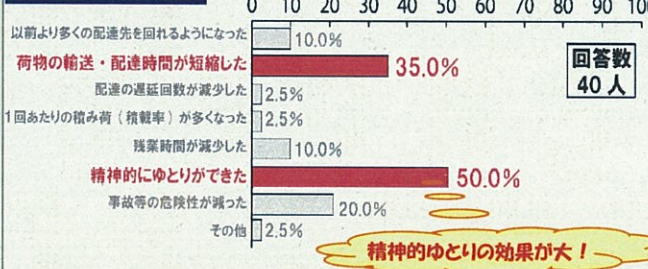
- ・平成20年3月22日に豊見城・名嘉地IC～豊見城IC間の開通により豊見城東道路は全線暫定供用した。
- ・一般国道506号豊見城東道路は沖縄自動車道、南風原道路と一体となり「沖縄本島北部・中南部から那覇空港間の定時性、高速性の確保」「都市部の交通混雑緩和と沿道環境改善」が図られる道路。
- ・全線暫定供用により、交通量が着実に増加しているとともに、道路利用者からも「移動時間が短縮」等の好評の声が聞かれ、沖縄県の活力向上へ大きく貢献。



## ●沖縄の物流を支援！ ～輸送の効率化～

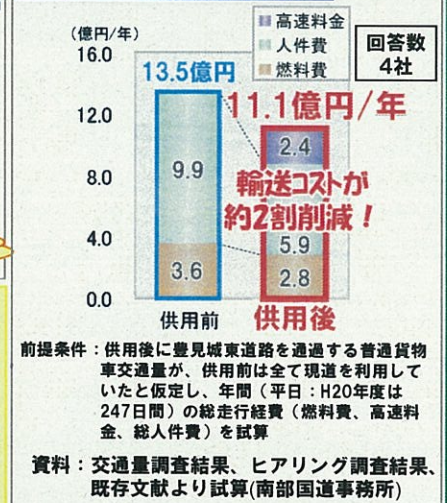
- ◇豊見城東道路の利用や周辺一般道の渋滞緩和により、輸送時間が短縮し、ドライバーにゆとりの時間が生まれた。
- ◇時間のゆとりにより、荷物の積み込み時間を増やすことができたため、積載率が向上した。さらに、輸送効率が向上することで、輸送コストの削減が見込まれる。

### 輸送面での効果

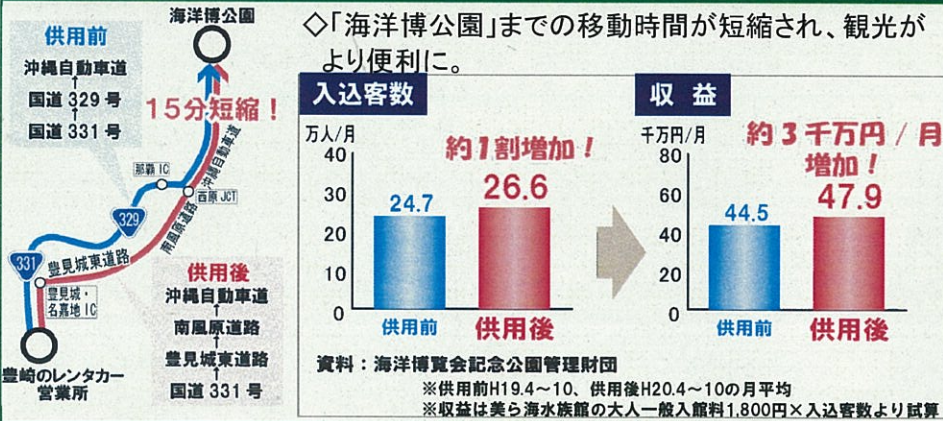


- 南部方面から中北部方面への配送の際、**豊見城東道路の利用による輸送時間が短縮**しました！
  - 時間短縮が積荷時間の増加につながり、**積載量が増え、多くの客先への配送が可能**になりました！
  - 開通後は、北部方面の便に中部方面の荷物を積み込む**混載輸送が可能**となり、**輸送効率が向上**しました！（地元物流業者の声）
- 資料：ヒアリング調査結果(南部国道事務所)

### 輸送コスト(試算値)の変化



## ●観光振興に寄与！ ～近くなった北部の観光地～



## ●豊崎地区における商業施設の活性化に寄与！

